



盛夏の候、皆さま方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
今月号は、6月より整形外科手術ロボットを使用しての手術が開始となりました人工関節センターからのご挨拶および、7/16に開催されました市民公開講座をご報告も掲載しております。



また、今月の診療科別予定表を同封いたします。今後とも患者さまのご紹介を宜しくお願いいたします。

整形外科センター/人工関節センターよりごあいさつ



整形外科センター 外傷整形外科
人工関節センター ロボティック人工関節科

にしむら あきお

部長 西村 章朗



平素より地域の先生方には大変お世話になり、心より御礼申し上げます。
ロボティックアーム支援手術システム「MAKO」での手術が始まり、2カ月が経とうとしております。

MAKOは人工股関節置換術（THA）と人工膝関節置換術（TKA UKA）に適応があります。今までも当院はナビゲーションシステムを用いて手術をしていました。ナビゲーションシステムは車で言うならばカーナビと一緒です。道は教えてくれるが自分で運転しないと目的地まで到達出来ません。しかしMAKOは自動運転システムです。ロボットがすべて自動で運転をするので術前計画に沿って正確に安全に手術を行うことが出来ます。

THAであれば手ブレや患者の体動に影響されることなく、患者ごとに設定した最適な計画通りの角度でのカップの設置が可能となり、術後の脱臼や再手術などの合併症を軽減出来ます。

TKAであればCT画像を用いた術前計画、骨切り前に軟部組織バランス評価が可能（術中に靭帯バランスがリアルタイムで評価でき、術中に術前計画の骨切り角度を調整し過剰な軟部組織解離を防げる）、ロボティックアーム支援による骨切りガイドを使用しないダイレクトカットが可能です。適切なアライメント・軟部組織バランスが得られるばかりでなく、低侵襲手術による疼痛軽減、早期関節機能改善、治療成績の向上が期待出来ます。

今後も患者さまに安心・安全な手術が提供できるよう、また、地域の先生方のご期待に応えられるよう努力して参りますので、ご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



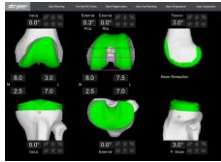


ロボティックアーム手術支援システム **Mako**システム

手術の様子を大・公・開！！

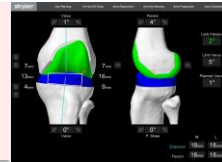


6月よりMakoシステムを用いた人工関節置換術手術が開始となりました。
今回は手術の様子をご紹介します！



【術前準備】

事前に撮影したCTスキャンで
オーダーメイドの術前計画を立案。



【手術】

オーダーメイドの術前計画を元にいよいよ手術開始。
ロボティックアーム制御による、正確で安全性の
高い手術を展開。



実際の手術
(人工股関節置換術)



寛骨臼を展開して骨盤のregistrationを行い、精度を確認後にロボティックアームを付けたリーマーを寛骨臼内に誘導、多くの場合、最終サイズリーマーのみのリーミングで完了します。
カフインパクトの角度もロボットが制御しハンマーでインパクトすれば固定性は良好です。
ロボティックアームがリーマーとカフインパクトを制御しており、外科医はその角度を保ったままインパクトするだけです。



常勤医師3名と非常勤医師4名の整形外科チーム！！
いつも明るく、患者さんに優しく寄り添う先生たち。
これからもチーム一丸となり、地域のお役に立てるよう
切磋琢磨していきます！



社会医療法人生長会 阪南市民病院 地域連携室

(直通) TEL 072-471-3020 FAX 072-471-3977

受付時間 午前8:45~午後6:00 ※土曜日は午後0:30までとなります

～ 阪南市民病院 基本方針 ～

全人的な医療を通して人々が自分らしく生きることにつながる病院
「やさしい」「ていねい」「あったかい」医療を提供する

